

聖路加国際病院 感染症科 副院長 聖路加国際病院 内科チーフレジデント  
 編集 ● 森 信好 執筆 ● 望月宏樹 孫 楽 池田行彦 福井 福井 翔

第15回

# ステロイドの使い方

池田行彦

### 今宵のメニュー

1. ステロイド内服患者の緊急入院の初期対応ができる
2. ステロイド治療を開始できる
3. ステロイドの副作用への対応ができる

## First night

一当直もいくつか経験し、徐々に慣れつつあった。今宵もPHSが鳴り響く。

研修医：もしもし？ どうしました？

全身性エリテマトーデス（SLE）で当院かかりつけ、ステロイド内服中の25歳女性。3日前から頻尿と排尿時痛を自覚していたが、来院当日朝より食欲不振と発熱をきたし、我慢して何とか仕事を終えてから受診。来院時所見で右CVA叩打痛あり、検査にてWBC 12000/ $\mu$ l, CRP 8.9 mg/dl, 尿中白血球3+, 細菌尿2+, グラム染色で腸内細菌様のグラム陰性桿菌の貪食像を認めた。右腎盂腎炎として入院を相談された。意識清明, 体温 38.2°C, 血圧 120/80 mmHg, 脈拍数 92 回/分・整, 呼吸数 22 回/分, SpO<sub>2</sub> 100% (room air)。

チーフレジ：え……腎盂腎炎はみたけど、ステロイド飲んでる人は初めてだ……。どうしよう……。

～救急外来で～

チーフレジ：チーフ先生、ちょっとご相談が……！

望月：どうしたの？  
チーフレジ

望月：腎盂腎炎で楽勝！って思っていたんですけど、その人SLEで、ステロイドを飲んでいるんです。

望月：ステロイドを内服している人は初めてかな？ ステロイドはどのくらい飲んでるの？

望月：ステロイドは（慣れていなくてもしっかり聞いてきたぞ……）、プレドニン® 10 mg 1日に1回です！

望月：なるほど……まずは今日のステロイドは飲んでるか聞いた？

望月：え……？ ステロイドが急にやめてはいけない薬なのは有名だし、飲んでるんじゃないでしょうか？

望月：具合が悪いときは飲めなかったり、嘔吐してしまったりしていることもあるよ。仕事が忙しかったり、「まず病院に行って先生と相談してから飲もう」などと考えて来る方もいるよ。きちんと聴くことがとても重要だね。

望月：……。今日の分は気持ち悪くて飲めていないみたいですね……。

望月：それは大変。すぐにソル・コーテフ® 50 mg を投与しよう。ステロイドは急に中断してはいけな

で、よく聞くとと思うけど、どうしてか知っている？

望月：うーん、理由まで考えたことがありません。

望月：何事も理由を突き詰めることが重要だよ。長期に内服していると自身の副腎皮質ホルモンの追加分泌機能が低下してしまい、内服を急に中断すると副腎不全になってしまうんだ。

望月：なるほど、たしかに僕も他の人が仕事してくれていたら働かなくなっちゃいます！

望月：いや……そこは手伝えよ……。

望月：どのくらい飲んでいたら副腎不全になってしまうのでしょうか？

望月：よい質問だね。プレドニゾン換算 7.5 mg/日以上を3週間以上<sup>4)</sup>内服していると副腎不全になる可能性があるよ。

望月：この人は体格も小柄でした。体のサイズも関係ありますか？

望月：体格の小さい人や高齢者はそれよりも少ない用量でも副腎不全になる可能性があるから注意が必要だね。さらに副腎皮質ホルモンの必要量は全身状態、ストレスなどに左右されるから、具合が悪いときには定期のステロイドの内服ができていなければ、より副腎不全をきたしやすくなるよ。

望月：治療が始まったのは3か月前からみたいです。腎盂腎炎もあって、副腎不全になっているのでしょうか。どんなときに疑えばよいのでしょうか？

望月：副腎不全は多彩な症状をきたすことが知られている。下にまとめてみたよ。でも症状や検査値があまり変化しないこともある。具合が悪いときには副腎不全が起こっているものだと思ってすぐにステロイドを投与したほうがいい。急に血圧が下がることもあるしね。

### 副腎不全の症状

症状	バイタル	検査所見
倦怠感	発熱	貧血
食欲不振	血圧低下	リンパ球増加
筋痛, 関節痛		好酸球上昇
めまい		低ナトリウム血症
		低血糖

文献<sup>8)</sup>を参考に著者作成

望月：そうなんですね。でもステロイドを突然使うのは何か怖い気がします。

望月：短期間ステロイドを使用することは、重症の高血糖、高血圧、緑内障などがなければ問題にならないことが多いよ。それよりも副腎不全の状態を放っておくほうがよっぽど危険なんだ。原病の再燃をきたす可能性もあるからね。

望月：主治医の意向はいかがですか？勝手にやっちゃうと怒られそうで。

望月：もちろん相談できるときには相談してからのほうがいいね。当日に主治医と相談できなければ翌日相談して以降の用量を調整すればいい。もし内服していなければ、まず当日分のステロイドを内服してもらうんだ。

望月：用量がわからないときはどうしたらいいですか？

望月：用量不明だったり、内服できない場合は、まずソル・コーテフ® 50～100 mg（プレドニン®換算で12.5～25 mg）程度を投与することが多い。

望月：頭が真っ白なときでもこれだけは忘れたらダメですね！

診察の結果、倦怠感と軽度の食欲不振、Na 129 mEq/Lと軽度の低ナトリウム血症がみられた。3日間ソル・コーテフ® 100 mg/日で投与し、もとの用量に戻す方針となった。右腎盂腎炎に関しては抗菌薬の加療を開始し、翌日より速やかに解熱、食欲不振も改善した。